

大磯町危険ブロック塀撤去等補助制度の概要

ブロック塀や組積造の塀は、個人の財産であり所有者の責任ある管理が求められています。

所有者による適切な管理を支援するため、危険ブロック塀撤去等の一部補助制度を創設し、地震等による倒壊又は転倒を未然に防止し、地域の安全確保に資することとします。補助対象範囲や申請手順を十分ご理解の上、ご活用ください。

担当：都市建設部 都市計画課 開発指導係

電話：0463-61-4100 (内線 289)

Fax : 0463-61-1911

平日 08:30~17:15

補助制度の枠組み

① ブロック塀等の構造	
補強CB造を含む組積造の塀	
1. コンクリートブロック塀	
2. 大谷石塀	
3. レンガ塀	

② 補助対象塀の要件	
緊急輸送道路、通学路沿い	
*ただし以下の場合は対象外	
狭い道路等拡幅整備事業対象地 収益・販売目的の土地 民地の境	
路線の判断に1週間程度時間を要する場合があります。	

③ 高さ	
撤去又は減築	
撤去前に60cm以上の高さがあるもの	

④ 交付対象者

1. ブロック塀等が付属する土地・建築物の所有者(管理者)…町外所有者含む
2. 町税等を滞納していない者

⑤ 順守事項

1. 危険ブロック塀撤去等チェックリストに該当すること。
2. 撤去工事は町内に事業所がある事業者に限る
3. 60cmを超えるブロック塀の再築は行わないこと。
4. 撤去等を行った敷地について、適切な管理に努めること。

⑥ 補助金額(千円未満端数切)

補助額=	一般 (課税世帯で緊急輸送道路) -----1/2
経費(*1)×補助率	上乗せ (非課税世帯又は通学路) -----3/4
*1 撤去工事に要する経費	税抜見積額 標準工事費⑦] いずれか低い方
補助額の上限	一般 (課税世帯で緊急輸送路) -----10万円 上乗せ (非課税世帯又は通学路) -----15万円

⑦ 標準工事単価

塀の種類	部位	単位	標準工事費	
全ての対象塀共通	基礎	m	¥10,000	
	塀	m ²	¥5,000	

⑧ 補助額の計算例【延長 15m・高さ 1.2m(面積 18 m²)の塀と基礎を撤去する場合】

一般 (課税世帯で緊急輸送道路)	上乗せ (非課税世帯又は通学路 の場合)
1万円*15m=15万円	1万円*15m=15万円
5千円*18 m ² = 9万円	5千円*18 m ² = 9万円
計 24万円*1/2=12万円 ⇒上限 10万円	計 24万円*3/4=18万円 ⇒上限 15万円

大磯危険ブロック塀撤去等補助金交付チェックリスト

申請者	住所 氏名 連絡先
所在地	大磯町

I. 補助対象となるか否かの確認

項目		YES	NO
1	塀が面している道が、下記道路の何れかに面しているか □緊急輸送路（□県指定、□町指定） □通学路（□大磯小、□国府小）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
2	60cm超の塀を高さ60cm以下に減築又は、撤去する工事か C B塀、補強C B塀、大谷石塀、レンガ塀、その他（ ）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
3	土地又は建築物の所有者（管理者）であるか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
4	申請年度の12月末までに、工事を完了し補助金の交付申請を行うことができるか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
5	国土交通省チェックリストに不適合があるか（裏面） ⇒安全なブロック塀は、対象外です。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
6	接する道路と境界が確定しているか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
7	町内事業者により、これから工事を行うものか（要事前申請）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
8	販売・収益を目的とした整地、宅地造成又は建築物解体と同時か	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
9	狭あい道路整備事業・道路整備に伴う移転補償等の該当地か	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
10	過去にこの補助金を受けたことがある敷地に存する塀か	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
11	国・地方公共団その他の公共団体が撤去を行う予定の塀か	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
12	法人が所有し又は管理する塀か	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
13	町税等の滞納があるか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
14	暴力団、暴力団員又は暴力団経営支配法人等であるか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
15	60cmを超えるブロック塀を再築しないこと。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
上記のうち、一つでも□があれば、交付対象外です。			

II. 補助率の確認等

項目		YES	NO
1	接する道路が通学路（再掲）であるか	☆	<input type="checkbox"/>
2	非課税世帯であるか	☆	<input type="checkbox"/>

III. 補助額計算

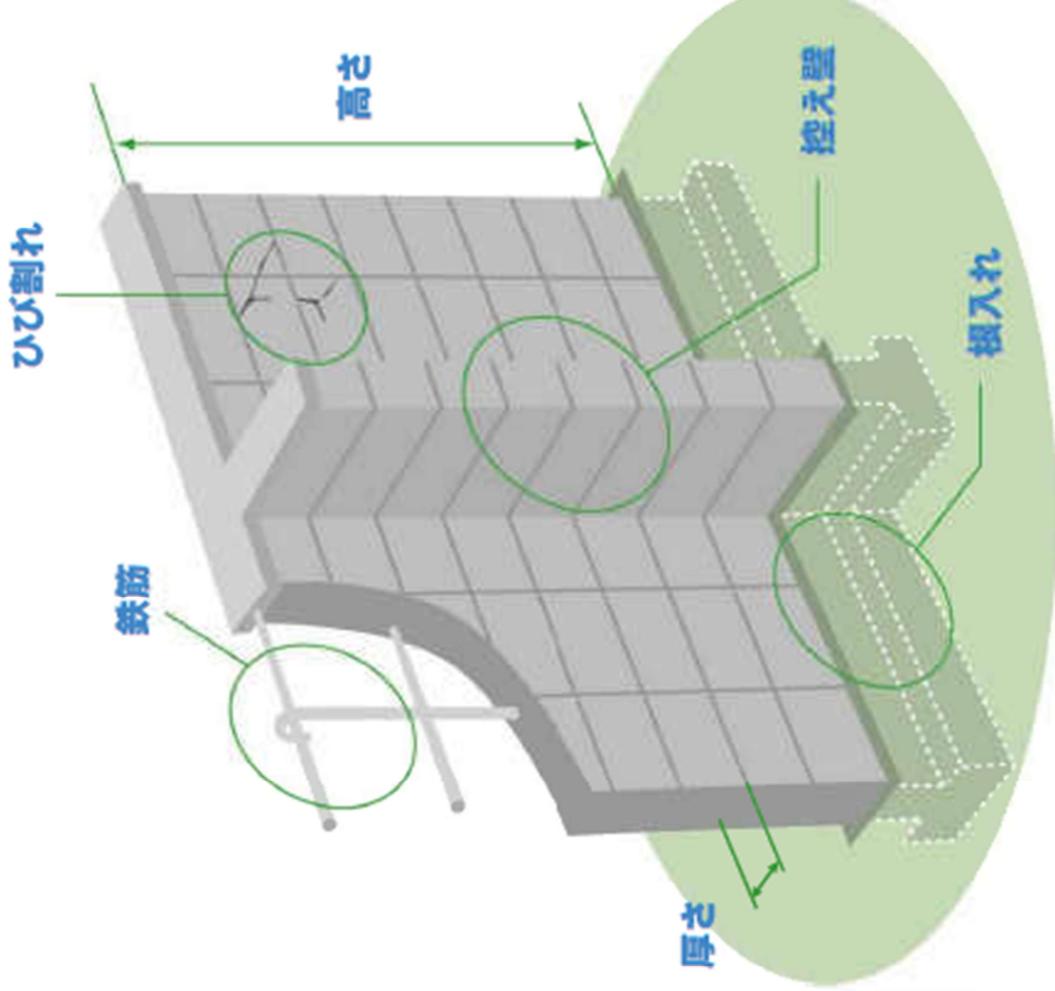
基礎	延長()m × 標準工事費 10,000円 = 円	合計標準工事費
塀	面積()m ² × 標準工事費 5,000円 = 円	円

標準工事費 円	円 × 補助率() =
税抜見積額 円	いずれか低い額 円 千円未満切捨て

ブロック塀の点検のチェックポイント

別紙1

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。
まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からぬことがあれば、専門家に相談しましょう。



- 組積造（れんが造、石造、鉄筋のないブロック造）の塀の場合
- 1. 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
 - 2. 塀の厚さは十分か。
 - 3. 塀の長さ4m以下ごとに、塀の高さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
 - 4. 基礎があるか。
 - 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。
- <専門家に相談しましょう>
- 6. 塀に鉄筋は入っているか
- ・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも、80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかけされているか。
- ・基礎の根入れ深さは30cm以上か。（塀の高さが1.2m超の場合）

出典：パンフレット「地震からわが家を守ろう」日本建築防災協会 2013.1 より一部改